

お告げのマリア修道会



まごころ会

2026年3月
Tel.095-846-8300



QRコードから
アクセスして
下さい

『わたしは主のはしたためです。

お言葉どおり、この身になりますように。』

始まっています

「聖フランシスコ年」



2026年1月10日から2027年1月10日まで、アシジの聖フランシスコの没後800年を記念する「聖フランシスコ年（特別聖年）」が開催されています。教皇レオ14世により公布され、この期間中に平和の使徒である聖フランシスコの精神を広めるための様々な記念事業が予定されています。また、聖フランシスコにゆかりの地を訪れ、祈りをささげることにより全免償をいただくことができます。

聖フランシスコは、1182年にイタリア中部のアシジの裕福な家庭に生まれ、青年時代を自由奔放に過ごしましたが、騎士になりたいと望み、戦場で病気になるてしまいました。その時にイエス・キリストに夢の中で出会い、回心の体験をして一生を神にささげる生活を送るようになりました。貧しく生活し、キリストにならって、清貧と従順の生活を送り、人々の生活を御父へと導きました。

自然を大切にし、動物と会話することもできたとされており、「太陽の賛歌」という祈りが有名です。「平和の祈り」もフランシスコの著作だと信じられて、世界中に広まりました。クリスマスの際に飾る「プレゼピオ（馬小屋）」を最初に作ったとも言われています。

私たちも、聖フランシスコにならって、キリストに似るものとなりますようにお祈りいたしましょう。

神のお告げの祭日に

ともに祈りください



『私たちは、「わたしは主のはしたためです。お言葉通り、この身になりますように」(ルカ1:38)と応えた聖母マリアに倣い、取り次ぎを求めます。本会は、神のお告げの祭日を会の祝日とします。』

(お告げのマリア修道会会憲三条)

私たちは、毎年3月25日「神のお告げの祭日」に、修道会の創立に思いをさせ、一人ひとりが宣立した修道誓願「貞潔・清貧・従順」を思い起こし、私たちの胸のバッジの「Fiat」の精神を現代の修道生活の中でどのように生きるのか、何が御父のみ旨であるかを考え、そのために必要なお恵みをお与えくださいと祈る時を大事にしています。まごころ会会員の皆様もともに祈りくださると心強いです。

左の写真は、いとこのエリザベトが身ごもっていると聞いて、エリザベトのもとへと急いで駆けつけたマリア様とエリザベトのご像です。私たちも、助けを必要とする方のもとへ、いつでも駆けつけることができますように。



まごころ会会員帰天 お祈りください

- ・マリア 中舗さとみ 神の島教会
- ・マリア 濱口ミヨコ 紐差教会
- ・マリア 黒崎 道子 紐差教会
- ・テレシア 松永千代子 紐差教会

※毎月、初金曜日に、すべてのまごころ会員のためにごミサをお捧げしています。心を合わせて、お祈りください。

太陽の賛歌

「アシシの聖フランシス」

いと高い、全能の、善い主よ、

賛美と栄光と誉れと、

すべての祝福は

あなたのものです。

いと高いお方よ、

このすべては、あなただけのものです。

だれも、あなたの御名を

呼ぶにふさわしくありません。

私の主よ、あなたは称えられますように

すべての、あなたの造られたものと共に

太陽は昼であり、あなたは太陽で

私たちを照らされます。

太陽は美しく、

偉大な光彩を放って輝き、

いと高いお方よ、

あなたの似姿を宿しています。

私の主よ、あなたは称えられますように

姉妹である月と星のために

あなたは、月と星を

天に明るく、貴く、美しく創られました。

私の主よ、あなたは称えられますように

兄弟である風のために。

また、空気と雲と晴天と

あらゆる天候のために

あなたは、これらによって、

御自分の造られたものを

扶け養われます。

私の主よ、あなたは称えられますように

姉妹である水のために

水は、有益で謙遜、

貴く、純潔です。

私の主よ、あなたは称えられますように

兄弟である火のために。

あなたは、火で夜を照らされます。

火は美しく、快活で、

たくましく、力があります。

私の主よ、あなたは称えられますように

私たちの姉妹である

母なる大地のために。

大地は、私たちを養い、治め、

さまさまの実と

色とりどりの草花を生み出します。

私の主よ、あなたは称えられますように

あなたへの愛のゆえに救し

病いと苦難を

堪え忍ぶ人々のために。

平和な心で堪え忍ぶ人々は、

幸いです。

その人たちは、

いと高いお方よ、あなたから

栄冠を受けるからです。

私の主よ、あなたは称えられますように

私たちの姉妹である

肉体の死のために。

生きている者はだれも、

死から逃れることができません。

大罪のうちに死ぬ者は、不幸です。

あなたの、

いと聖なる御旨のうちにいる人々は、

幸いです。

第二の死が、その人々を

そこなうことは、ないからです。

私の主をほめ、称えなさい。

主に感謝し、

深くへりくだって、主に仕えなさい。